

桐生新町町立て祭425年

3月18日(金)～23日(水)

天正19(1591)年から町立てされた桐生新町の歴史や文化を紹介し、魅力を感じていただけるよう桐生春まつり「桐生新町町立て祭425年」を開催します。是非、会場にお越しください。問い合わせは、重伝建まちづくり課歴史まちづくり係(☎内線348)へ。

桐生新町歴史展「生誕199年前原互瀬とその周辺」

●襖絵展示



襖絵

桐生新町に約360年続く伝統の祭「桐生祇園祭」に使用される祇園屋台には、町会ごとに個性的な襖絵が所蔵されています。修繕完了後、初公開となる本町六丁目の襖絵とともに、本町一、三丁目に受け継がれている前原互瀬の作品を一堂に展示します。そのほか、掛軸などの展示も予定しています。

期間 3月18日(金)～23日(水)
時間 午前10時～午後5時
場所 有鄰館れんが蔵

●ギャラリートーク
歴史展の見どころや展示物の解説を聞きながら鑑賞するギャラリートークを行います。

期日/時間 ①3月18日(金)・19日(土) / 午前11時から②3月20日(祝)・21日(振休) / 午後1時から
場所 有鄰館れんが蔵

小さなまちなか博物館・美術館

市内の商店に伝わる古い道具や貴重な所蔵品などを展示

桐生新町に約360年続きます。

期日 3月18日(金)～22日(火)
場所 本町、横山町、錦町、末広町の協力店舗など

●桐生からくり人形芝居
期日 3月19日(土)～21日(振休)
時間 各日とも①午前10時30分から②午前11時30分から③午後1時から④午後2時から⑤午後3時から(上演時間により演目は入れ替わります)
演目 「曾我兄弟夜討」、「羽衣」、「忠臣蔵」

●桐生新町社寺めぐり
桐生新町に関係する社寺などをガイドとともに歩いて巡ります。

期日 3月19日(土)～21日(振休)
時間 各日とも①午前10時から②午後2時から(2時間程度)
集合場所 有鄰館
募集人数 30人(当日先着)

大野八右衛門追善祭

徳川家康の命により桐生新町の町立てを行った大野八右衛門の功績をたたえて講演を行います。

期日 3月22日(火)
時間 午後2時から
場所 鳳仙寺(梅田町一丁目)



昨年の追善祭

桐生新町講演会

本町五丁目所蔵の長沢時基が制作した襖絵に隠された謎について迫ります。

期日 3月23日(水)
時間 午後4時から
場所 有鄰館れんが蔵
講師 佐野市立吉澤記念美術館学芸員末武さとみさん
演題 「謎解き・祇園襖絵草雲から時基へ」

広告